

昭和48年度

学 習 便 覧

熊 本 女 子 大 学

## は じ め に

学生諸君が本学において、4年間の学生生活を有意義かつ能率的に過ごすための道標として、新入生の学習の便に供するため、学生便覧のうち学習関係の要点の抜萃と講義要項とをまとめたのが学習便覧である。これは大学における学習全般にわたつての案内書でもあるから、在学中は大切に保存し、熟読理解しておくことが望ましい。この冊子には、本学が開設している一般教育、外国語、保健体育、専門教育の各科目、教職科目などの紹介や、その履習方法、履習届など、学習計画をたてるためにならざるを得ないことが記載されている。

本学においては、必修科目のほか、多くの選択科目を用意しているが、そのすべてを4年間に学習することは、時間的にもむづかしいので、各人がそれぞれ、自分の目標や希望に適した綿密な学習計画をたてる必要がある。そのために、学年始めの1週間を、学習計画を指導助言する期間としているが、判らないことがあればいつでも教務課、科目担当の教員に遠慮なく相談してよく調べ、よく考えてまとまりのある計画をたて、充実した大学生活を送られることを希望する。

# 目 次

I 学 年 暦(昭和48年度)	4
II 教育課程と履修方法	6
1 授業科目	6
2 単位の種類	6
3 卒業の要件	6
(1) 在学期間	6
(2) 履修単位	7
4 履修方法	7
(1) 学期区分	7
(2) 授業時間	7
(3) 単位算定の基準	7
(4) 試 験	8
(5) 成績評価	8
5 受講手続	9
(1) 履修科目の決定	9
(2) 履修科目の登録	9
6 教員免許状について	9
(1) 免許状の種類・教科	9
(2) 基礎資格および最低修得単位数	10
ア 一般教育科目の単位の修得方法について	10
イ 教科に関する専門科目の単位の修得方法	10
ウ 教職に関する専門科目の単位の修得方法	12
7 栄養士の免許について	12
8 生活改良普及員資格試験受験資格について	13
9 卒業論文履修基準について	14
10 教育実習履修基準について	14

III 諸手続	15
1 願出・届出の提出先について	15
2 各種証明書の発行について	15
3 教員免許および栄養士免許申請について	15
4 欠席届について	15
5 休学・退学について	16
IV 講義要項	17

# I 昭和48年度学年暦

昭和48年 4月	1日	日	学年開始、前期開始
	12日	木	新入生登校日
	13日	金	入学式
	14日	土	} 新入生オリエンテーション
	16日	月	
	16日	月	2年～4年オリエンテーション
	17日	火	授業開始
17～24日	火～火	履修科目指定登録期間	
5月	2日	水	開学記念日
	中		定期健康診断
	中		体育祭
6月	11日	月	} 教育実習(4年)
	23日	土	
7月	11日	水	夏季休業開始
9月	10日	月	夏季休業終了
	11日	火	授業再開
10月	8日	月	} 前期試験
	15日	月	
	16日	火	} 自宅研修
	20日	日	
	22日	月	後期授業開始
	22～27日	月～土	後期履修科目登録期間
11月	中		学園祭
12月	25日	火	冬季休業開始

1月	10日	木	冬季休業終了
	11日	金	授業再開
	〃	金	卒業論文提出締切日(家政・国文・英文 午後4時30分まで)
	25～31日	金～木	4年生後期試験
2月	1～15日	金～金	入学願書受付
	11日	月	卒業論文提出締切日(食物学科) 午後4時30分まで
	25日	月	} 3年以下後期試験
3月	7日	木	
3月	10日	日	卒業式
	8～24日	金～日	自宅研修
	22～23日	金～土	入学試験
	25日	月	} 春季休業
4月	10日	水	

注……… 予定であるから、変更されることがある。

## II 教育課程と履修方法

### 1. 授業科目

設定してある授業科目は、つぎの種類に大別される。

#### (1) 一般教育科目

一般教育科目は人文科学、社会科学、自然科学、の3系列からなり、本学では、この一般教育を重視し、多くの科目を用意している。

#### (2) 外国語科目

本学が開設している外国語科目は英語、ドイツ語、フランス語の3カ国語で、英語を第1外国語として必修、ドイツ語およびフランス語を第2外国語とし、そのいずれかを選択して必修することになっている。

#### (3) 保健体育科目

保健体育科目は講義（理論）と実技であり、必修科目である。

#### (4) 専門教育科目

本学は、女子大学としての目的使命にかんがみ、必修科目のほか、主要科目が選択科目としても多く開講されているから、学習計画をたてるにあたって十分注意し、担当教員から適切な指導を受けること。なお、卒業論文は必修として課せられる。

#### (5) 教職専門科目

卒業の要件のほかに、教職に関する専門科目を履修すれば、教員免許状が授与される。（教員免許状取得についてP9参照）

### 2. 単位の種類

単位には、必ず履修しなければならない必修単位と、自分の進路を考慮したりえで選択して履修できる選択単位がある。

### 3. 卒業の要件

#### (1) 在学期間

4年以上（休学期間を除く）在学しなければならない。ただし、8年をこえて在学することはできない。

### (2) 履修単位

学則第17条に定められた次表の単位以上をそれぞれ履修しなければならない。

一般教育科目			外国語科目		保健体育科目	専門教育科目	合計
人文	社会	自然	英語	独語又は仏語			
単位 12	単位 12	単位 12	単位 8	単位 8	単位 4	単位 68	単位 124

### 4. 履修方法

#### (1) 学期区分

学年を分けてつぎの2学期とする。

前期 4月1日から10月20日まで

後期 10月21日から3月31日まで

#### (2) 授業時間

午 前		午 後		実験実習の場合 16:45終了
1時限	9:00~10:30	3時限	12:50~14:20	
2時限	10:40~12:10	4時限	14:30~16:00	

#### (3) 単位算定の基準

各授業科目の1単位とは、教室または教室外（図書館、自宅など）における学習で、合計45時間に対して与えられるもので、つぎの基準によって算定される。

講 義・・・毎週1時間15週の教室における学習と教室外における毎週2時間15週の準備のための学習

演 習・・・毎週2時間15週の教室における学習と教室外における毎週1時間15週の準備のための学習

実験実習・・・毎週3時間15週の教室における学習

#### (4) 試験

各授業科目の試験には、定期試験、臨時試験、追試験および再試験がある。

定期試験……前期、後期の各期末に、つぎの要件を満たした者について行なわれる。ただし、1年をこえて連続する科目については、学年の終わりに行なわれることもある。

- ① 履修科目を登録していること。
- ② 規定授業時数の $\frac{3}{5}$ 以上(1単位について講義10時間、演習20時間、実験実習30時間以上)出席していること。

臨時試験……集中講義科目またはその他の科目について、定期試験以外の時期に行なり試験をいう。

追試験……つぎに掲げる事由により、定期試験に欠席した者で、定期試験の当該科目試験終了の日から10日以内に科目担当者の許可を得て、追試験許可願を教務課に提出したものに對して行なわれる。

- ① 本人が病気の時。
- ② 就職試験と重なったとき。
- ③ 交通機関に事故があったとき。
- ④ その他やむを得ない事由があると認められたとき。

再試験……定期試験または追試験の成績が不合格の科目について、科目担当者が特に再試験を承認した場合に限り行なわれる。再試験の受験を認められたものは、再試験許可願を前期の場合11月10日まで、後期の場合4月中旬まで教務課に提出しなければならない。

追試験の成績は、得点の90%以下とし、再試験の成績は、最高成績を合格最低成績60点として認定する。

#### (5) 成績評価

授業科目の履修期間が終了したときに、平素の出席状況、研究状態および

試験成績などを総合判定して、つぎの4段階に評価される。

優	100点～80点	}	合格
良	79点～70点		
可	69点～60点		
不可	59点以下		不合格

優・良および可の評価をえたものには、その科目所定の単位が認定され、学籍簿に記載される。不合格となった科目は、翌年度あらためて履修届をして、再び聴講しなければならない。

#### 5. 受講手続

##### (1) 履修科目の決定

この便覧ならびに学生便覧にてている各学科の「教育課程」「履修方法」「教育職員免許状について」「講義要項」などをよく研究し、授業時間割と照合して、各自の履修科目を決定すること。

##### (2) 履修科目の登録(履修届)

決定した履修科目は、別に配布する履修届用紙に記入し、授業開始の日から1週間以内に教務課に提出し、登録しなければならない。指定登録日以後の登録ならびにその変更および取り消しは、特別の事由がある場合を除き認められない。

履修届は、どの科目を聴講するか意志表示である。従って、必修、選択を問わず聴講を希望するすべての科目について行なわねばならない。この履修届をしないで、講義などに出席しても、試験を受けることは勿論、単位も与えられないから注意すること。

#### 6. 教員免許状について

卒業の要件である履修単位のほか、教職課程科目を履修することによって、教員免許状が得られる。

##### (1) 免許状の種類・教科

家政学科	………	中学 1 級・高校 2 級免許状	家 庭
食物学科	………	” ”	”
国文学科	………	” ”	国 語
英文学科	………	” ”	外国語（英語）

(2) 基礎資格および最低取得単位

基礎資格	一般教育科目			専 門 科 目			
	人文	社会	自然	教科に関するもの			教職に関するもの
				家庭	国語	英語	
学士号を有すること	12	12	12	40	32	32	14

ア、一般教育科目の単位の修得方法

学士号（卒業資格）を有することが基礎資格であるため、一般教育科目の取得単位数は、本学の卒業要件となる取得単位数と同じであるが、その科目の選択にあたって、人文科学系列の哲学・倫理学のうちいずれか 1 科目と、社会科学系列の法学（日本国憲法）を必修しなければならない。

イ、教科に関する専門科目の単位の修得方法

教育職員免許法施行規則により、上表のとおり免許教科の種類に応じて取得すべき履修科目（教科関連）が定められているが、この中には、本学の卒業要件としての必修科目と重複しているものがあり、これは必然的に履修することになるので、学則上の必修科目以外に次の科目を修得しなければならない。

学 科	免許教科	授 業 科 目	単 位 数
家政学科	家 庭	家庭機械及び家庭電気	4
		製図及び家庭工作実習	1
		育 児 学	4
		食 品 学 概 論	4
		（計）	（13）
食物学科	家 庭	家政学概論（家族関係）	4
		家 政 管 理 学	4
		家庭機械及び家庭電気	4
		製図及び家庭工作実習	1
		住 居 学 概 論	4
		被 服 学 概 論	2
		被 服 材 料 学	4
		被服構成学実習（Ⅰ）	2
		”（Ⅱ）	2
		栄 養 学 概 論	4
		食 品 学 概 論	4
		（計）	（35）
国文学科	国 語	音 声 言 語	2
		文 章 表 現	2
		書 道	2
		（計）	（6）
英文学科	英 語	英 語 学 概 論	4
		（計）	（4）

ウ、教職に関する専門科目の単位の修得方法

この科目は、各教科共通で、次の14単位が必修である。このほかに選択科目も開講しているので、随意修得できる。

授 業 科 目	単 位 数	備 考
教 育 原 理	4	教科教育法は、受けようとする免許教科ごとくに修得しなければならない。
教 育 心 理 学	3	
教 科 教 育 法	3	
道 徳 教 育 の 研 究	2	
教 育 実 習	2	
( 計 )	( 14 )	

7. 栄養士の免許について

食物学科は、栄養士養成施設になっている。栄養士の免許を取得するためには学則上の必修科目以外に、次の専門科目を必修しなければならない。

授 業 科 目	単 位 数	授 業 科 目	単 位 数
栄 養 学 概 論	2	公 衆 衛 生 学 実 習	2
栄 養 生 理 学	4	食 品 衛 生 学 実 験	2
栄 養 学 特 論	4	栄 養 指 導 理 論	6
栄 養 学 実 験	2	給 食 管 理 理 論	2
特 殊 栄 養 学 実 習	3	給 食 管 理 実 習	2
食 品 学 概 論	4	調 理 学	4
応 用 微 生 物 学	2	食 糧 経 済 学	4
食 品 加 工 貯 蔵	6	社 会 福 祉	4
食 品 学 実 験	3	( 計 )	( 58 )
衛 生 法 規	2		

8. 生活改良普及員資格試験受験資格について

家政学科・食物学科の学生は、学則上の必修科目以外に、次の専門科目を履修しておくことによつて、受験資格が有利となる。(受験科目が6科目中3科目となる。)

学 科	授 業 科 目	単 位 数	備 考
家 政 学 科	食 品 加 工 貯 蔵	4	( 教 職 関 連 ) ( " )
	育 児 学	4	
	食 品 学 概 論	4	
	被 服 構 成 学 実 習 Ⅱ	2	
	( 計 )	( 14 )	
食 物 学 科	家 政 管 理 学	4	( 教 職 関 連 )
	住 居 学 概 論	4	( " )
	被 服 学 概 論	2	( " )
	被 服 材 料 学	4	( " )
	被 服 構 成 学 実 習 Ⅰ	2	( " )
	" Ⅱ	2	( " )
	家 政 学 ( 一 般 教 育 科 目 )	4	
( 計 )	( 22 )		

教職課程の教科に関連する科目と重なるので、家政学科の場合、教職課程の履修者は、食品加工貯蔵4単位、被服構成学実習Ⅱ 2単位を追加し履修するとよい。又食物学科の場合、一般教育科目の家政学を履修しておかなければならない。



## 9. 卒業論文履修基準について

- (1) 卒業論文履修資格は、卒業予定年次の前年度末において、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目および専門教育科目にわたって合計95単位以上を修得し、学年末に卒業見込みの者に与えられる。
- (2) なお、外国語科目および保健体育科目の必修科目を修得していなければならない。そのほか、既に開講された専門科目の必修科目のうち2科目以上の未修得科目があつてはならない。
- (3) ただし、病気その他やむを得ない理由により退試験を受験したものの単位認定の時期は、4月30日までとする。(昭和46年度入学生から適用)

## 10. 教育実習履修基準について

- (1) 教育実習履修資格は、卒業予定年次の前年度末において、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目および教職課程科目にわたって合計100単位以上を修得し、教育実習実施学年末に卒業見込み者に与えられる。
- (2) なお、一般教育科目の法学(日本国憲法2単位を含む)4単位、哲学又は論理学4単位、外国語科目および保健体育科目の必修科目、開講された教職課程科目の必修科目を修得していなければならない。  
そのほか、既に開講された専門科目の必修科目のうち2科目以上の未修得科目があつてはならない。
- (3) ただし、病気その他やむを得ない理由により退試験を受験したものの単位認定の時期は、4月30日までとする。(昭和46年度入学生から適用)

## Ⅲ 諸手続きについて

1. 願出、届出の提出先について  
願出・届出の手続き先は、附表を参考として所管課に提出すること。
2. 各種証明書の発行について  
(1) 卒業生または在学生在が卒業(卒業見込み)証明書、成績証明書、在学証明書等を必要とする場合は申込書に記入のうえ教務課に申込むこと。  
なお、卒業生は県条例により、証明書1通につき50円を要する。  
又、成績証明書等作成には時間を要するので、1~2日前に申し込んでおくこと。  
(2) 通学証明書、旅客運賃割引証等を必要とする者は、午前中にそれぞれの発行台帳に記入し、身分証明書を提示して請求すること。
3. 教員免許および栄養士免許申請について  
所定の科目を履修し、所定の単位を取得した者は、卒業できる年次の後期において書類を作成し、教務課において便宜上一括して授与願を所轄庁に提出するよう取り扱っている。なお、免許状は卒業の日にできるだけ交付できるようにつとめている。又、栄養士の免許申請は、各人が直接住所地の都道府県知事に提出しなければならない。
4. 欠席届について  
疾病その他やむを得ない事由により欠席したときは、1週間以内にその事由を具し、教務課を経て学長に届けでること。(用紙は教務課で交付する)  
(1) 疾病のため、欠席7日以上にわたるときは、前項の届書に医師の診断書を添付すること。  
(2) 忌引は次のとおりとする。  
父母配偶者子供 7日 祖父母兄弟姉妹 3日  
(3) 諸会合、集会、運動競技、放送、演劇、音楽会等に本学を代表し、学長の承認を経て出席参加する場合、その他学長が適当と認めた場合は出席扱いとする。(公欠届)

5. 休学・退学について

疾病その他の事由により休学又は退学しようとする者は、医師の診断書、又は事由書を添え、保証人連署をもって願出て学長の許可を受けること。

休 学 願	
年 月 日	
熊本女子大学長	殿
学科	昭和 年度入学
本人	保証人
住所	住所
氏名	印 氏名 印
下記のとおり休学いたしましたので、ご許可下さるよう保証人連署のうえお願ひします。	
記	
1.休学の理由	
2.休学期間	年 月 日から 年 月 日まで
3.奨学金貸与額	円 年 月 日まで

退 学 願	
年 月 日	
熊本女子大学長	殿
学科	昭和 年度入学
本人	保証人
住所	住所
氏名	印 氏名 印
下記により退学いたしましたので、ご許可下さるよう保証人連署のうえお願ひします。	
記	
1.退学の理由	
2.退学期日	年 月 日
3.奨学金貸与額	円 年 月 日まで

IV 講 義 要 項

一般教育科目

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
(人文科学関係)			
哲 学	全	佐 藤	前 期 哲学の基本的問題を検討することによつて、学のあり方について考えてみる。 後 期 前年度に引き続いて西洋近世哲学史を概観する。 テキスト 西洋哲学史 野田又夫著 ミネルプア書房 750円
倫 理 学	全	佐 藤	倫理学の基本的問題を概観する。 テキスト 倫理学 ウィリアム・K・フランケン著 杖下隆英 訳 培風館 700円
心 理 学	家・食	山 本	行動科学としての現代心理学の基礎を学び、人間行動の本質について理解を深める。 著 者 名 西 川 好 夫 書 名 図説・心理学入門 発 行 所 法政大学出版局 価 額 850 円
文 学	家・食	本 田	国文学のうち、前期は散文学・後期は韻文学を講義する。散文学では、その代表的作品「源氏物語」の古写本をテキストとし、

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
文学	国	古沢	<p>韻文学ではその歴史的展開の上においてそれぞれ散文、韻文学の真随にふれようとするものである。</p> <p>書名 別に定める。 発行所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代学生が一般に誤字や拙文多く、漢字、漢語の知識に甚だ乏しいことは既に周知の事実である。これは国文学科学生と雖も決して例外ではない。否国文専攻学生として誠に恥ずかしい状態でさえある。</li> <li>2. 即ちこの講義はこれを補うため、国文学科学生のみを対象として、漢字・漢語・漢文の基礎的能力を養うことを第一目的とするものである。</li> <li>3. 教科書として拙著「漢詩引用より見た万葉集(或は源氏物語)の研究」を使用するので、それと同時に所謂文学的要素を加味して実施するものとする。</li> <li>4. 以上の趣旨により、二年度以降国文や漢文を履修せんとする国文学科学生はつとめてこの講義を受講することを希望する。</li> </ol> <p>著者名 古沢未知男 書名 漢詩文引用より見た万葉</p>

(社会科学関係)			<p>集(或は源氏物語)の研究 発行所 東京 秘 燭 社 価 格 2,500円(但し1年分割 払とし、卒業まで4年間連 続使用するものとする。)</p> <p>法学(日本国憲法2単位を含む)は、全学科にわたり、三分して開講するので、学生は、各自都合のよい時間の講義を受講すること。便宜上法学Ⅰ～法学Ⅲとするが、いずれも社会科学系の法学として単位は認定する。</p> <p>法 学 Ⅰ 前期は法の概念、法の歴史、諸制度などいわゆる法学概論を通じて法学的思考方法を体得させることを目的として講義を進める。 後期は日本国憲法を中心に、主権者としての国民の立場から憲法をどうとらえるべきかを考えたい。 教科書は別に特定しないが、講義のはじめにあげる参考書を各自選択してどれか一つ購入すること。</p> <p>法 学 Ⅱ 主として市民生活に即した面から法的現象、法的問題を通じて、法とは何か、法の適用など法学の基本概念を通じて法学的思考方法を体得させたい。</p>
法 学 全 生 野			

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
			<p>教 科 書</p> <p>中川善之助他二名著 「市民のための法律入門」 有斐閣 430円</p> <p>法 学 Ⅲ</p> <p>この講義は小集団講義としたいので、先着60名中より40名を講義担当者において選択する。講義担当者としては口八丁、手も八丁の学生の受講を希望する。</p> <p>高校3年間の受験生活ですりへらされた人間感覚の復活を旨として、——これが主権者としての国民の意識の自覚にもつながる——日本国憲法を中心として、法学の問題について考えたい。</p> <p>教科書</p> <p>池田政章 阿部照哉編 有斐閣選書 ワークブック 憲法 550円</p> <p>なお、法学Ⅰ、Ⅱの受講者は、岩波新書「憲法を読む」(小林直樹著)を後期までに購入のこと。</p>

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
歴 史 学	家・食	坂 口	<p>近代になつて、学問として成立した歴史学は、暗記を強制するものではなく、考える学問であるが、このかぎりでは女性を発見したといえる。発見したものは男性である。女性を人間とみなかつた男性は、女性を人間として発見することによつて、男性みずからは、自分を真の人間であることを発見したということである。</p> <p>このように、人間を、男と女との平等を発見するものとしての近代歴史学は、発見された人間の自由のありかたをおしえる。人間、とくに女性の側面において、哲学するものとしての歴史学のありかたを、この一年間にまなびとりたい。</p> <p>教科書はおつて決定する。</p>
家 政 学	全	大 坂	<p>家政学とはいかなる学問であるかを述べ、次いで家政学の研究対象である家族の特質と家庭生活のあり方について述べる。</p> <p>著者名 野口サキ他 書 名 新版改訂 家政学原論・家庭経営 朝倉書店 46.10.30 発行 ¥900</p>
教 育 学	全	山 田	<p>48年度後期において、「教育権」を中心に教育の諸問題を検討し、教育についての一般的理解と思考方法を得させる。</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
(自然科学関係) 数 学	家・食	城 島	<p>49年度前期においては「学校」の問題を主題にし、特に大学教育の問題を考えたい テキスト 兼子仁著「国民の教育権」 (岩波新書)ほか。</p> <p>① 線型代数・解析学初歩の紹介 ② 電子計算機の話しと計算実習</p> <p>著者名 土 倉 保 書 名 改稿数学新語 発行所 学術図書 価 格 650円 (47. 1.20)</p>
"	国・英	"	<p>① 現代の数学の基礎的な言語としての性格をもつ集合の概念と線型代数の紹介 ② 電子計算機の話しと計算実習</p> <p>著者名 野 崎 昭 弘 書 名 現代教養数学 発行所 サイエンス社 価 格 550円 (45.)</p>
物 理 学	全	大 津	<p>初めに力学の分野、すなわち物体の運動エネルギー、静力学、物体の回転、流体の運動をなるべく平易に学習しながら、微分および積分が自然現象にどのように応用さ</p>

化 学	家・食	伊勢田	<p>れているかを学び、同時に我々の生活とのつながりの中に、我々の肉体的、精神的な動きへと拡張していく。次に熱学および分子運動論を通じて、巨視的世界と微視的世界とのつながりを、更に原子、分子の世界へと進む。 最後にアインシュタインの特殊相対性原理を学ぶことによつて、時・空間についての認識を深める。</p> <p>広義の生活現象に関係づけて、化学の根本概念、現代の化学の進歩状況を基本として種々の応用面についても、物理、生物、工業など隣接領域との境界にかゝらず広い視野から見ていく。</p> <p>書 名 生活の化学 発行所 化学同人 価 格 750円</p>
"	国・英	太 田	<p>現代化学の基礎となつている基本的原理、概念を説明すると共に、科学的な思考方法の本質を理解することを目的とする。</p> <p>著者名 石 川 清 一 書 名 女子応用化学 発行所 培 風 館 価 格 450円</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
生物学	全	林	<p>生命の起源、細胞、動物体の構造と生理、動物の栄養、植物体の構造、植物の生理、エネルギーの転換、生体の調節作用、生殖と発生、遺伝、過去の生物と進化、生物の種類のうち2の部門にわたって、動植物の根本的事象の説明を行ない、あわせて人間理解への手がかりをあたえるのを講義の目的とする。特に文化系学生については、飛躍的發展をとげつゝある自然科学の1部門としての生物学の概要をなるべく高い水準において習得させるようにする。</p> <p>著者名 大学自然科学教育研究会編 書名 一般教育生物学 発行所 東京教学社 価格 600円</p>
生理学	全	友田	<p>健全な身心を完成するために、個人と社会との関連を基礎として生理学を系統的に述べる。その内容は血液、呼吸、消化器、泌尿器、循環器、骨及筋肉、内分泌器管、神経系、感覚器、生殖器等である。</p> <p>テキストはプリントによる。</p>
生理学実験	食	友田	<p>生理学の理論を実験を通して熟知させるため、血液、循環器、呼吸、消化器、神経</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
			<p>系、感覚器等の実験を行なり。</p> <p>テキストはプリントによる。</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
総合科目 「婦人」	全	生野 森 伊藤 本田 阿波	<p>総合科目の意味は、現在必ずしも一義的に定まっているとはいえないが、なんらかの特定の問題に向つて各専門分野からの知見を総合し、それぞれの分野の立場、方法を明らかにすると同時に、それらの間の関連性を示すような科目と考えられる。</p> <p>本学では本年度からつぎの二つのテーマで総合科目が新設されることになった。受講希望者は、科目の目的をよく考えたい、受講手続をすること。</p> <p>テーマ、講義担当者、サブテーマなど</p> <p>1 「婦人」</p> <p>医学から見た婦人 森 憲正          体育から見た婦人 伊藤基記          文学から見た婦人 本田 義彦          阿波保喬          婦人論の古典解題 生野一路</p>
「婦人と労働」		二塚 菊谷 斉藤 渡辺	<p>2 「婦人と労働」</p> <p>婦人労働の医学的考察 二塚信          勤労婦人の法的保護 菊谷達弥          婦人労働の歴史 斉藤 泰          婦人労働の経済学 渡辺宗尚</p> <p>サブテーマと担当者については若干変更することがある。</p>

		<p>対象学年、学科 全学年、全学科</p> <p>受講者数 各テーマにつき50名を限度とする。希望者がこれをこえた場合は無作為抽出によつて受講者を定める。</p> <p>なお総合科目については、一人が重複して受けることを認めない。</p> <p>認定単位</p> <p>一般教育科目の人文科学、社会科学、自然科学各系列のいずれかの科目に、受講生の希望により、4単位として認定する。</p> <p>講義方法</p> <p>各講義担当者がそれぞれ6～7回、原則として講義の形式で行なうが、各担当者の最終時間は、ディスカスの時間とする。</p> <p>試験方法など</p> <p>前、後期に試験を行なうが、各担当者の評価の平均により、単位取得の認定をする。</p>
--	--	--

外国語科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
英語	家	十時 山田	英米作家の作品を翻訳し、英語の基礎的 学力の養成をはかる。 (十時) D. Carnegy: 'Our mental Attitude' 英宝社 (山田) C. S. Lewis: 'The Last Battle' 研究社 430
	食	重松 山田	(重松) D. H. Lawrence: 'The Modern Laver' 英宝社
	国	平戸 重松	(平戸) P. S. Tregidgo: 'A Background to English' 研究社 250 (重松) B. Spock: 'Decent and Innocent' 研究社
	英	阿波 井芹	(阿波) D. H. Lawrence: 'The Man Who Died' 英宝社 (井芹) W. Irving: 'The Sketch- Book'
ドイツ語	家 国・英	元吉	文法 「新版・岩崎初歩ドイツ文法」(同学社)

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
			を使用 ドイツ語の、全体として有識的な体系、一 貫した文法的な考え方への視点を与えると 共に、生きた文法知識を通して、ドイツ文 の正しい理解を促す。
			読本 「柏原/滝内・みんなのドイツ語」(郁文 堂)を使用。 テープを聞きながら、日常会話文や、ごく 簡単な物語形式のドイツ文に親しみつつ、 ドイツ語への理解を深めていく。
〃	食	上西川原	文法 「三訂・ドイツ文法のかなめ」(三修社・ 大岩信太郎)を使用。 (内容趣旨は、元吉の文法と同じ)
		〃 元吉	読本 「柏原/滝内・みんなのドイツ語」(郁文 堂)を使用。 テープを聞きながら、日常会話文やごく簡 単な物語形式のドイツ文に親しみつつ、ド イツ語への理解を深めていく。
フランス語	家・食	永目	教養のフランス語は、第1年次と第2年



授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
		有吉	次の2年間で話し言葉及び書き言葉の概略を修得するわけであるが、第1年次では週2回の演習のうち1回はテープを使用して主としてフランス語の会話によつて正しい発音を身につけ、話し言葉としてのフランス語及びその背後にあるフランスの文明、風土の一端に接し、1回は初級文法によつて読解力の基礎を身につけ第2年次の作品読誦に進むことになる。  (使用教科書) ○家政学科 } (永目)「生きた初級フランス語」 文林書院 480円 食物学科 }  (有吉)「新初等フランス語教本」(文法編) 白水社 600円 ○国文学科 (永目)「生きた初級フランス語」 文林書院 480円 (佐藤)「フランス文法機能本位」 駿河台出版社 480円 ○英文学科 (永目)「生きた初級フランス語」 文林書院 480円
"	国・英	永目 佐藤 笹原	

			(笹原)「フランス語文法入門」 白水社 500円 なお各学科共通の辞書類は次のとおり。 ○「新フランス語動詞の変化」第三書房 350円 (全員購入すること) ○「新仏和中辞典」白水社 1,500円 (他の辞書があればそれでもよい) ○「新和仏小辞典」白水社 1,500円 (必ずしも購入する必要はない)
--	--	--	--

保健体育科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
体育理論	全	伊藤	<p>1年次</p> <p>これまでの過程に於いて、体育に関する知識なり体力や技能更にその体育観に相等の差が見られるので、大学の教養として、一度、整理をしておく必要を感じる。特にその「体育観」を、生涯体育という観点から乳幼児時代一少年一青年一壮年一老年と、その発達と衰退の面から、生涯を貫く、プランの上に考える。それは、乳幼児時代の子供の教育についての新しい観点を学生に与える筈である。将来、社会の指導的立場に立ち、又母として、更に養護に関する職業についた場合の考え方に示唆を与えることを企んでいる。又この生涯体育について基本的な理念は、高等時代と違つた「体力づくりに対する意欲」を喚起する筈である。従来は2年次に課したものであるが今回から、1年次に課して、意欲の自覚を1年早めたい意向である。</p> <p>2年次</p> <p>この2年次の体育は教師から、体育の指導を受ける最後のものである。自分で自分の体やその身体的能力にも責任をもたねばならなくなることを考えて、やらされる体育から、やる体育、見たり、聞いたりした</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
			<p>「体力づくり」から、考える体力づくりに移行する必要がある。フィットネス(如何に現代社会に適応するか)をとりあげた所以である。</p> <p>著者名 伊藤基記          書名 「親と子の体力づくり」          発行所 東京 不味堂出版          価格 1,000円程度その4月</p> <p>著者名 A・Hスタインハウス著 高倉正治訳          書名 (フィットネス)新しい体づくり          発行所 日本YMCA 同盟出版部          価格 200円~300円</p>

専門教育科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
(食物学科) 栄養生理学	食	友田	人間の体内における栄養的機能を考究する。 その内容は、(1)エネルギー代謝、(2)栄養所要量、(3)栄養評価、(4)栄養素の生理等である。
応用微生物学	食	東矢	応用微生物学の中で特に食用微生物に重点を置き、これらが如何に食品工業上利用されているかを説明し、栄養士としての専門的基礎を得る目的で容易に理解できるように講義する。  著者名 相成和嘉・務台威人 共著 書名 応用微生物学 発行所 医歯薬出版株式会社 価格 700円
(国文学科) 国文学史	国	一瀬	専門科目としての文学史を理解させることにより国文学研究の基礎を作るのが目的である。  テキスト (別に定める)
国文学作品研究 (.)	国	本田	韻文学のうち、勅撰和歌集の特質を明らかにするのが目的である。  テキスト (別に定める)
書道	国	斉藤	国文学科1年の書道は、中学1級(国語)の

			免許状を得るために開講されたもので、2単位～4単位を必修しなければならない。そのため前期1単位、後期1単位、計2単位を履修することになっている。 従つて演習形式により、中学校検定教科書(習字)をテキストとして、中学校生徒指導できる程度の実技を前期は楷書法、行書法、後期は仮名書法を指導し、それに簡単な書道史、書論、教授法を講義する。 テキストは中教出版の「習字」一年用、二三年用を採用する。 又実技のための書道の用具、用材が必要であるので、これは出張販売を予定している。
(英文学科) 英文法概論	英	富田	英文法の概論と同時に、英語学関係の原書を読む力の養成をねらいとする。 テキスト Scott and Others: English Grammar (Heinemann Educational Books Ltd.)
英作文(1)	英	片山	伊藤秀一編「必修大学英作文」朝日出版

諸手続き書類一覧表

附表

項目	所管課	項目	所管課
届 願		提 出	
再 試 験 願	教 務 課	履 修 届	教 務 課
追 試 験 願	"	戸 籍 抄 本	"
休 学 願	"	誓 約 書	" 課
復 学 願	"	学 生 身 上 カ ー ド	学 生 課
退 学 願	"	就 職 幹 旋 カ ー ド	"
転 ( 入 . 出 ) 学 願	"	申 込	
教 員 免 許 状 授 与 願	"	就 職 あ っ せ ん	学 生 課
欠 席 届	"	ア ル バ イ ト あ っ せ ん	"
公 欠 届	"	下 宿 等 あ っ せ ん	"
改 姓 届	"	館 内 ( 外 ) 貸 出	函 書 館
本 籍 変 更 届	"	交 付	
学 内 団 体 結 成 届	学 生 課		
学 外 団 体 集 会 加 入 参 加 届	"	卒 業 見 込 み 証 明 書	教 務 課
集 会 届	"	卒 業 証 明 書	"
住 所 届	"	成 績 証 明 書	"
住 所 変 更 届	"	単 位 取 得 証 明 書	"
紛 失 届	"	在 学 証 明 書	"
入 寮 願 . 退 寮 願	"	身 分 証 明 書	学 生 課
奨 学 生 願 書	"	人 物 考 査 書	"
同 証 明 願	"	通 学 証 明 書	"
授 業 料 ( 減 . 免 ) 願	"	旅 客 運 賃 割 引 証 明 書	"
施 設 使 用 願	庶 務 課	推 薦 書	"
納 入 金		奨 学 受 領 書	"
入 学 金	会 計 課	ア ル バ イ ト 紹 介 状	"
授 業 料	"	函 書 閱 覧 券	函 書 館
父 兄 後 援 会 費	"		

受 講 時 間 表

( 前 期 )

	1 時 限 ( 9:00~10:30 )	2 時 限 (10:40~12:10)	3 時 限 (12:50~14:20)	4 時 限 (14:30~16:00)	備 考
月					
火					
水					
木					
金					
土					

( 後 期 )

	1 時 限 ( 9:00~10:00 )	2 時 限 (10:40~12:10)	3 時 限 (12:50~14:20)	4 時 限 (14:30~16:00)	備 考
月					
火					
水					
木					
金					
土					